



平成 17 年 5 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社オーエー・システム・プラザ
代 表 者 名 代表取締役 矢野辰彦
(J A S D A Q コード番号 7 4 9 1)
問 い 合 せ 先 管理本部 吉住圭二
電 話 番 号 0 5 2 - 3 3 2 - 5 1 6 0

特別損失の発生および平成 17 年 3 月期通期業績予想の修正について

平成 16 年 11 月 12 日付当社「平成 16 年 9 月期決算短信（非連結）」において発表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 通期 (平成 16 年 10 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日) (単位 : 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	6,000	530	4,900
今回修正 (B)	5,366	1,095	6,105
増減額 (B - A)	634	565	1,205
増減率	10.6%		

(注) 当社は、従来 9 月を決算期としてまいりましたが、当期より決算期を 3 月に変更したため、上記の業績は平成 16 年 10 月 1 日から平成 17 年 3 月 31 日までの 6 ヶ月を通期として取り扱っております。

2. 修正の理由

当社の事業環境は、企業間競争の激化およびパソコン本体の平均単価が下がり続けていることに加え、消費者の目が引き続きデジタル家電に向いていることもあり、低迷を続けております。

このような状況のもと、当社は平成 16 年 10 月に発表いたしました経営再建計画のもと、株式会社ピーシーデポコーポレーションと資本業務提携を行い、経営体制および事業の徹底的リストラクチャリングを実施いたしました。

売上高はリニューアル店舗の工事による一時閉鎖もあり、計画を 10.6% 下回りました。経常利益は閉鎖店舗の在庫処分による粗利率の低下、リニューアル店舗の改装による修繕費、備品費の増加により、計画を 5 億 65 百万円上回る 10 億 95 百万円の損失となりました。当期利益は固定資産の減損会計の前倒し適用により 44 億 80 百万円および翌期の撤退店舗に係る保証金解約等として貸倒引当金 2 億 98 百万円、家賃等の引当金 1 億 50 百万円を特別損失に計上しており、61 億 5 百万円の損失計上となりました。

今後の見通しにつきましては、17 年 3 月期において、リストラクチャリング完了したことから、18 年 3 月期は黒字の計上を見込んでおります。

3. ご参考：前期の実績 (平成 15 年 10 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日) (単位 : 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
通 期 (10 / 1 ~ 9 / 30)	15,973	379	517

以 上